

IPインフォメーション 2020年2月号

土壤状態に応じたドローンによる播種（はしゅ）制御
～ピンポイント農薬散布・施肥テクノロジー（基本特許）の応用～

- 特許番号：特許第6326009号
- 発明の名称：無線航空機、位置情報出力方法及び無線航空機用プログラム。
- 出願日：2015年6月29日
- 登録日：2018年4月20日

■ 特許詳細

本特許は、遠隔操作可能な航空機が撮影画像を解析して、検出対象を検出した地点へ移動して、対象に応じた所定の装置を駆動する技術です。

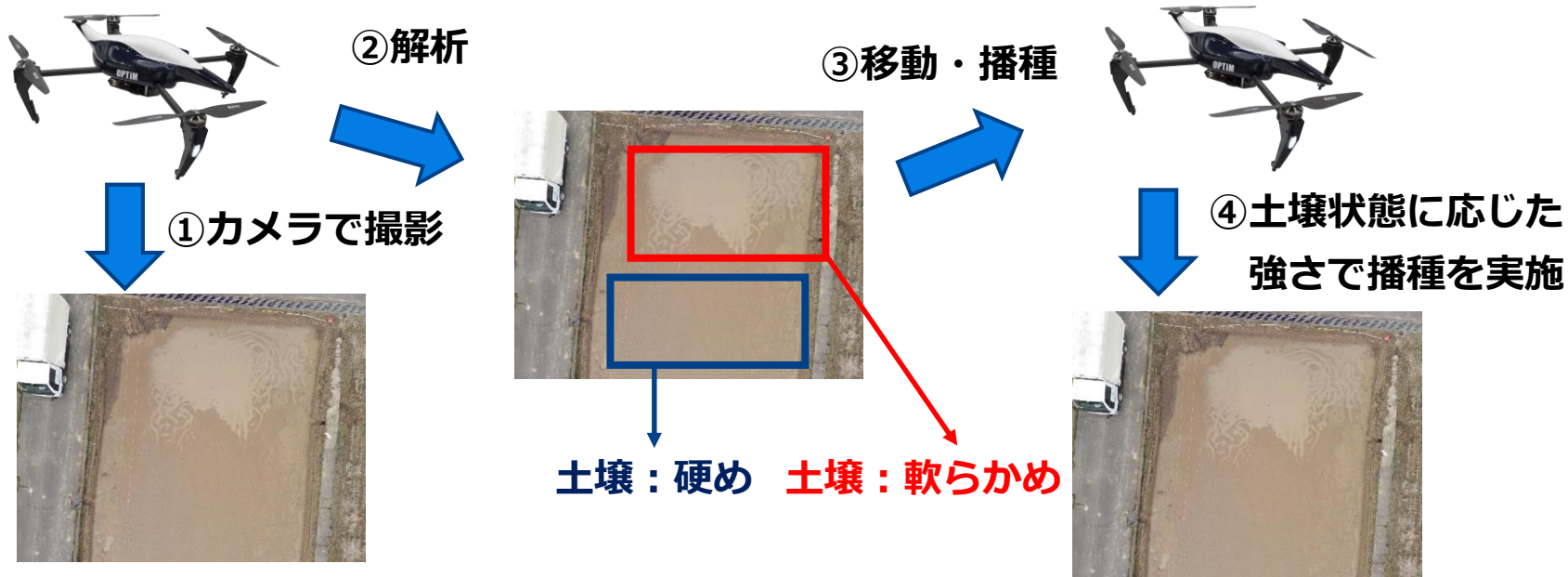
主な実施例としては、ピンポイント農薬散布・施肥です。ドローンが撮影した圃場の上空画像と、病害虫が発生している画像をAIを用いて比較判定を行い、病害虫の検出地点に移動して農薬散布・施肥を行います。このため、当社では本特許を「ピンポイント農薬散布・施肥テクノロジーの基本特許」と位置付けています。

土壌状態に応じたドローンによる播種（はしゅ）制御について OPTiM®

このたび、本特許の活用例として新たに、「土壌状態に応じたドローンによる播種（はしゅ）※制御」をご紹介します。

ドローンが圃場を撮影し、圃場の場所ごとに異なる土壌状態を解析します。そして、ドローンが播種を実施する際に、その場所に応じた強さで播種を実施します。これにより、圃場全体の種子の植え込みの深さを一定にすることができ、鳥獣による被害を軽減しつつ、播種作業の労力軽減を図ることができます。

■活用イメージ



※播種（はしゅ）：植物の種子を播くこと。種まき。

オプティムでは、創業当初からイノベーションを起こし、独自技術を搭載した製品サービスを知財で保護することによって新市場や新顧客を開拓してきました。このような背景から、「イノベーション活動の成果は知財である」という考えが根づいています。

そして、一貫した知財戦略のもとに事業活動を展開するため、知財戦略チームを中心とした知財管理体制を構築し、イノベーション活動に取り組んでおります。

そのような中で、オプティムが保有する特許について、その内容と活用例、活用イメージを「IPインフォメーション」という形で定期的に分かりやすく紹介していきます。

The logo features the word "OPTiM" in a bold, white, sans-serif font, with a registered trademark symbol (®) to its upper right. Below it, the website address "www.optim.co.jp" is written in a smaller, white, sans-serif font. The background is a dark blue gradient with a complex network of thin, light blue lines and dots, resembling a molecular or data network structure.

OPTiM[®]
www.optim.co.jp